

ネイチャーウォッチングだより

令和5年11月30日(木)

愛知教育文化振興会

協力:岡崎女子大・短大

11月18日(土)、A日程最後のネイチャーウォッチング「化石を発掘しよう」を開催しました。風が強く肌寒い天気になりましたが、18家族52名の親子の皆さんが化石の発掘に挑戦しました。

会場は、豊橋市南部の太平洋(遠州灘)に面した伊古部海岸です。6月の豪雨の影響で豊橋市野外教育センターが使用できないため、参加者の皆さんには、少し離れた豊橋市少年自然の家に車を止め、現地まで歩いていただくというご不便をおかけしました。それでも、太平洋の荒波や砂丘のある海岸風景を見て、「うわーっ!」、「すごい!」などの声があがっていました。

ここ伊古部海岸一帯は波打ち際の近くまで断崖が迫る地形で、この崖からいろいろな化石が発掘されます。はじめに、講師の日本古生物学会会員の田島広嗣先生から、この場所で化石が発掘できる理由や産出される化石の時代、安全な化石採集の方法と注意点などをわかりやすく教えていただきました。



化石についてお話される田島先生



お父さんも真剣!



発掘された貝の化石

続いて、化石が発掘できる場所へ移動し、いよいよ化石の発掘です。崖の下の転石から田島先生が割り出してくださった石をお父さん方や学生ボランティアに運んでもらい、親子で割って化石を探しました。この辺りの石は比較的柔らかく、簡単に割ることができます。次々に出てくる貝殻や木の葉の化石に、子どもたちだけでなく、お父さん、お母さんも夢中になって石を割り、探す姿が見られました。1時間ほどの発掘体験で、さまざまな種類や大きさの貝の化石がたくさん発掘されました。ウニの化石や木の葉の化石を田島先生に鑑定してもらい、思わず笑顔になる子や、発掘した化石を大切に新聞紙やティッシュで包むの様子を見て、私たち主催者もうれしい気持ちになりました。

終わりの会では、田島先生からサプライズがありました。なんと、参加された家族に一つずつ、アンモナイトの化石のプレゼント!これには皆さん大喜び。忘れられない思い出になったことと思います。

最後に、アンケートに寄せられた声をご紹介します。(一部抜粋)

- ・きれいな葉っぱの化石が取れてうれしかった。(子)
- ・どんな化石が見つかるかわくわくして楽しい時間を過ごせた。(子)
- ・化石を探すのが大変だったけど、たくさんの貝の化石などを見つけることができ、とても楽しかったです。またやりたいです。(子)

「本当に楽しくていい日だった!」と子どもたちは言っています。夢中で化石を探している姿や終わってからもずっと興奮冷めやらぬ姿を見られて本当にうれしかったです。プレゼントのアンモナイトは宝物になったようです。(母)

化石探しに集中する姿や見つけて喜ぶ姿を見ることができ、親としてもとても嬉しく楽しい体験でした。持って帰ってきた化石を早速家族に見せていました。クリーニングして飾るんだと意気込んでいます。(母)



「化石を発掘しよう」に参加された皆さん